

2018年度DTLS

30分



地区研修リーダーと 委員の果たす役割

2017年RI研修リーダー
足立功一（釧路北RC）

RI現会長 イアン・ライズリー氏



イアン・ライズリー会長個人からの年度の特別奉仕活動

国際協議会でイアン H.S. ライズリー氏会長エレクトは、持続可能な奉仕というロータリーの目標にとって、環境保護と温暖化抑止が極めて重要であると訴えました。

次期地区ガバナーに向けて講演したライズリー氏は、2017-18年度の会長テーマ「ロータリー:変化をもたらす」を発表しました。

環境の悪化と世界的な気候変動は全人類への脅威である。「影響を最も受けやすいのは弱い立場にある人たちであり、そのような人たちこそ、ロータリーが助けていく必要があるのです。それにもかかわらず、環境問題がロータリーで議題に上がることはほとんどありません」

ライズリー会長エレクトは次のように続けます。「環境の持続可能性がロータリーの懸念分野ではないと言えたのは、昔の話です。今や、環境問題はあらゆる人にとって懸念すべきことです」

会長エレクトはさらに、7月1日の新年度開始から2018年4月22日の「アースデイ」までの期間に、各クラブで会員数と同じ数の植樹をするよう呼びかけました。木を植えることで、空気中から二酸化炭素やそのほかの温室化ガスを除去し、地球温暖化のスピードを和らげる効果があります。

1 JULY
2017



22 APRIL
2018



RI会長エレクト サム F. オオリ氏



◆米国時間の7月13日、国際ロータリー会長エレクトのサム F. オオリ氏が、予定通りに受けた手術後の合併症により、予期せぬかたちで逝去されました。

オオリ氏は38年間、カンパラ・ロータリークラブ(ウガンダ)の会員でした。エレクトは「相互の責任とお互いを思いやる心という潜在的な価値観と中核的な信条を土台とするロータリーは、私の人生そのものとなりました。ロータリーを通じて誰かの生活をよりよくすることができ、大きな満足感を覚えます」

第108代ロータリー会長としてのオオリ氏の任期は、2018年7月1日に始まる予定でした。

オオリ氏のリーダーシップにより、ウガンダでは29年間で、クラブ数が9から89にまで増えました。

ロータリー会員に「変化をもたらすための熱い情熱」を見出していたオオリ氏。その情熱と誇りを生かして、「すべてのプロジェクトを平和と繁栄の原動力とすること」を望んでいました。

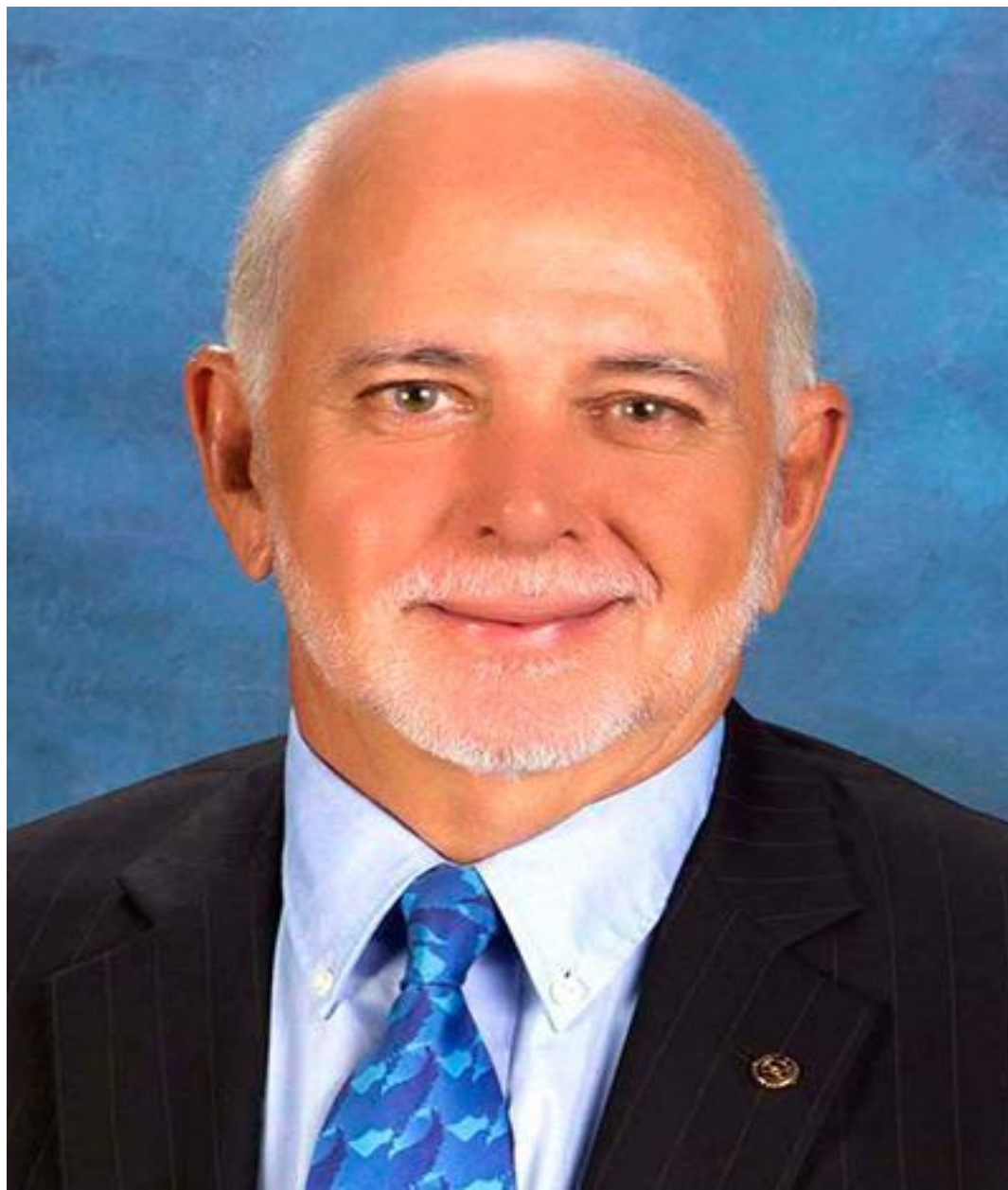
ライズリー会長は、「サムさんは、多くの意味で特別な存在でした。このようなかたちで亡くなられたことは、ロータリー、サムさんの地元地域、世界にとって大きな損失」であるとし、「現在、サムさんの人生を称えるための計画を立てており、計画が固まり次第、発表いたします」と述べました。

ロータリーはオオリ氏を称え、記念基金を設立します。この詳細は追ってお知らせします

◆会長指名委員会委員(敬称略)

Anne L. Matthews(委員長、米国、コロンビア・イースト・ロータリークラブ[ヒューストン])、
Ann-Britt Åsebol(スウェーデン、ファールン・コッパルボーゲン・ロータリークラブ)、
Örs ç elik Balkan(トルコ、イスタンブール・カラコイ・ロータリークラブ)、
James Anthony Black(スコットランド、ダヌーン・ロータリークラブ)、
John T. Blount(米国、セバストポル・ロータリークラブ)、
Frank N. Goldberg(米国、オマハ・サバーバン・ロータリークラブ)、
Antonio Hallage(ブラジル、クリチバ・レステ・ロータリークラブ)、
Jackson S.L. Hsieh(台湾、台北サンライズ・ロータリークラブ)、
Holger Knaack(ドイツ、ハルツォグトゥーム・ラウアンブルク・ムーン・ロータリークラブ)、
黒田正宏(日本、八戸ロータリークラブ)、
Larry A. Lunsford(米国、カンザスシティ・プラザ・ロータリークラブ)、
P.T. Prabhakar(インド、マドラス・セントラル・ロータリークラブ)、
M.K. Panduranga Setty(インド、バンガロール・ロータリークラブ)、
Andy Smallwood(米国、ガルフウェイ・ホビー・エアポート・ロータリークラブ)、Norbert
Turco(フランス、アジャクシオ・ロータリークラブ)、
渡辺好政(日本、児島ロータリークラブ)、
Sangkoo Yun(韓国、新漢陽ロータリークラブ)

2018-19年度ロータリー年度会長にバリー・ラシン氏が選ばれる



◆会長指名委員会は、2018-19年度国際ロータリー会長に、イーストナッソー・ロータリークラブ(バハマ、ニュープロビデンス島)所属のバリー・ラシン氏を選出しました。対抗候補者がいない場合、同氏は2017年9月1日に会長エレクトとして宣言されます。
・ラシン氏は会長として、公共イメージの向上と、ロータリーのインパクトを広げるためのデジタルツールの活用に力を入れたいと考えています。

「ロータリークラブが行っている良いことを知っている人なら、それに加わりたいと思うでしょう。関心のあるすべての人がロータリーの使命を支える活動に参加できるよう、参加や入会を促進する新しい方法を考えなければなりません」とラシン氏。「ロータリーの可視性を高めれば、より多くの人に入会の魅力を伝え、世界中で多くの良いことを実現しているこの会員制組織を支えることができます」

・フロリダ大学で保健・病院運営のMBAを取得し、医療教育機関であるAmerican College of Healthcare Executivesでバハマ初の特別研究員となりました。院長として37年間務めた医療機関Doctors Hospital Health Systemを最近退職し、現在は顧問を務めています。全米病院協会の生涯会員で、Quality Council of the Bahamas、Health Education Council、Employer's Confederationなど複数の団体の理事・委員長も務めました。

・1980年にロータリー入会。RI理事を経て、現在はロータリー財団管理委員会の副管理委員長を務めています。また、RI研修リーダーとK.R. ラビンドラン2015-16年度RI会長のエイドも経験しました。

・ロータリー最高の賞であるRI超我の奉仕賞のほか、2010年ハイチ地震後のロータリーによる災害救援活動を統率したことにより多くの人道賞を受賞しています。また、エスター夫人とともに、ロータリー財団のメジャードナー、遺贈友の会会員でもあります。

研修目的

- ①国際ロータリー会長の年度活動方針をガバナーエレクトと協力し、地区役員にしっかり伝える(企画・指導)
- ②各種セミナーを効果的に開催し、管理・運営する(チームの統率能力)
- ③ロータリーのリーダーとはどのようなものか、をしっかりと身につけ奉仕活動を推進(個人の資質を高める)

セッション1の内容

1) 地区研修リーダーとその役割

【基礎的事項の確認】

2) 地区研修委員会の組織

3) 各地区での研修の紹介

4) 国際協議会でのエレクトの研修内容

5) ガバナーエレクト年度の新しい取り組み

6) ガバナー年度の取り組み



ROTARY
SERVING
HUMANITY



ロータリーの研修リーダー

基礎編

研修リーダー

- ・ ロータリアンのリーダーシップ研修で極めて重要な役割を果たすのが、**クラブと地区の研修リーダー**。
- ・ **豊富な経験を分かち合いながら、優れたリーダーシップを発揮できる人材を育てましょう。**

1、**クラブ研修リーダー**

2、**地区研修リーダー**

3、**ゾーンレベルの研修リーダー**

4、**国際協議会の研修リーダー**



国際協議会の研修リーダー ゾーンレベルの研修リーダー

- RI会長エレクトによって任命される国際協議会研修リーダーは、豊富な経験をいかして次年度ガバナーへの研修を行います。
- 国際協議会は、次年度ガバナーにリーダーとしてのモチベーションと感動を与えることを目的としており、本会議、グループ討論、ネットワークづくり、親睦行事などを通じて、実践的な研修が行われます。

リソース&参考資料

地区を成功に導くリーダーシップ 研修編

研修リーダー対象の研修セッションの手引き

「研修リーダーの研修」スライドツール

地区研修リーダー

★地区研修委員会の委員長を務める

クラブと地区の次年度リーダー研修でガバナーエレクトを応援
ロータリアンへの継続教育において現ガバナーを支援

★ 各種セミナーの開催指導

- 会長エレクト研修セミナー(PETS)では、次年度のクラブ会長が各自の役割について学び、ガバナー補佐と協力して次年度の目標設定に取り組む。
- 地区研修・協議会では、会長エレクトがPETSで学んだことを基にリーダーシップスキルをさらに磨き、ほかの次期地区リーダーも出席して各自の役割について学びます。この協議会で、クラブリーダーのチームが次年度の目標をさらに練り上げます。



President-Elect Training Seminar

President

Pre(=before)+ sid 『前に座る』
→「司会をする」 →「**会長**」

Elect

その役職に選ばれている人

クラブ会長の役割

**充実したロータリークラブを目指して、
クラブを導くこと**



★究極の目的は
様々なセミナーを実施することで達成される

リーダーの育成

2017年～18年
RI研修リーダー
足立功一

■ Listen

**相手の思いを聴き、こちらの
思いを語る**

■ Enthusiastic

情熱的に、熱意をもって

■ Ambitious

大いなる志をもって

■ Dream

夢をかたちにしながら

■ Enjoy

楽しみつつ

■ Rational

**合理的に、理路整然と、感情
に溺れることなく**

トレーニング



渡辺好政元RI
理事提供

「上から下に行われる」、「均一性が要求される」決まった列車(トレーン)で、決まったコースで、皆が同じ場所に行くというイメージ。

コーチング



横の関係で行われる。コーチングを受ける人が、自ら選択する主体性を保持する。馬車(コーチ)のように、自分の好きなところに自分の行きたいコースで進めるように手助けしてくれるイメージ。



ROTARY
SERVING
HUMANITY



ロータリーにおける

リーダーシップ

ロータリーのリーダーシップのあり方



ビチャイ・ラタクル元RI会長の言葉

**「ロータリーのリーダーは変わりますが、
ロータリーのリーダーシップは変わりません。」**

**・・・ロータリーのリーダーシップは継承されて
いかなければならないのです。」**

**2011.10.1講演～ロータリーの真の強さより
旭川での地区大会**

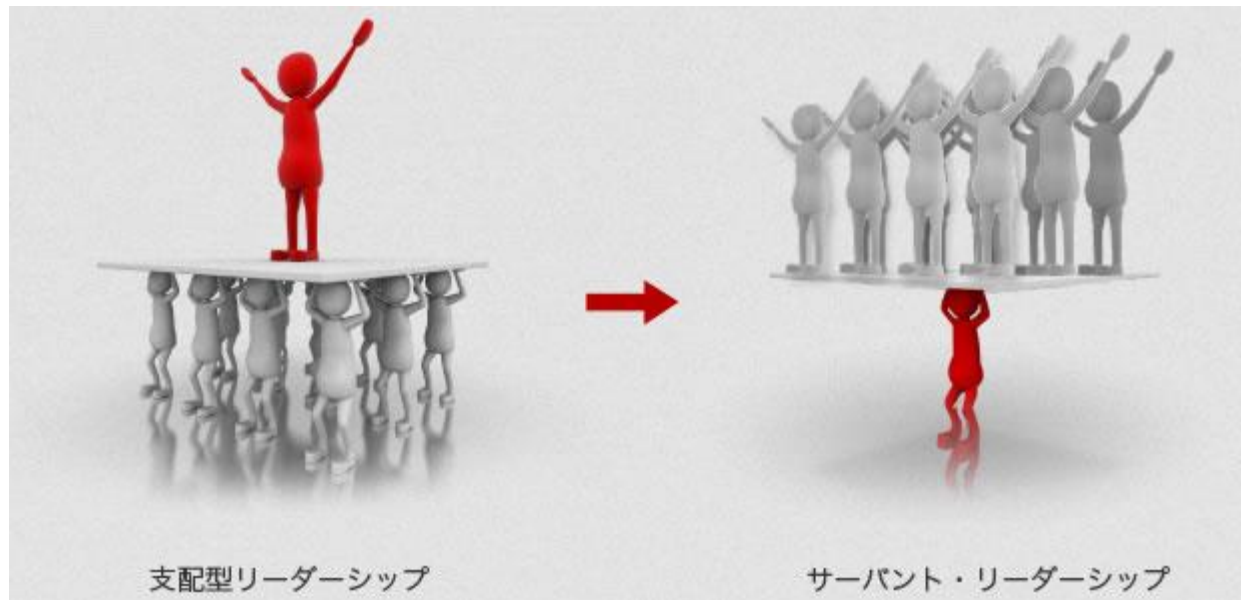
これからのリーダーの姿勢

- ① 「リーダーは、
役職でなく役割である」
- ② 「上から目線のリーダーシップでなく
下から支えるリーダーシップ」
- ③ 「ロータリーのリーダーはあらゆる考
え、行動に対して寛容の心を持った
リーダーシップを発揮する」

ロータリーのリーダーシップとは

サーバントリーダーシップ

支配型リーダーシップの反対が、サーバントリーダーシップです。
サーバントリーダーシップは、ロバート・グリーンリーフ(1904～1990)が
1970年に提唱した「リーダーである人は、まず相手に奉仕し、その後相手を
導くものである」というリーダーシップ哲学です。サーバントリーダーは、奉仕や支援を
通じて、周囲から信頼を得て、主体的に協力してもらえる状況を作り出します。



サーバントリーダーシップ

支配的リーダーに従うメンバー行動	サーバントリーダーに従うメンバー行動
主に恐れや義務感で行動する	主にやりたい気持ちで行動する
主に言われてから行動する	主に言われる前に行動する
言われたとおりにしようとする	工夫できるところは工夫しようとする
リーダーの機嫌を伺う	やるべきことに集中する
役割や指示内容だけに集中する	リーダーの示すビジョンを意識する
リーダーに従っている感覚を持つ	リーダーと一緒に活動している感覚を持つ
リーダーをあまり信頼しない	リーダーを信頼する
自己中心的な姿勢を身に付けやすい	周囲に役立とうとする姿勢を身に付けやすい

変革的リーダーシップ

- 組織が持つ価値観と、チームの価値観を一致させる事ができる
- 情熱をもって仕事に取り組む
- 難しい決定を下す
- 必要なリスクを恐れない
- 常に変化に対応する
- 新しいアイデアに耳を傾ける
- ほかの人のやる気を高める
- 先見の明をもつ



地区研修リーダーの責務

これには何がありますか？

責務

- 1) 効果的な(地区活動を成功に導く)地区リーダーシップチームをエレクトと共に組織・任命する
(キャビネットの組閣)
- 2) 地区チームと効果的に協力するための計画を実行する。(計画と実行:RI会長のテーマに沿ったガバナー方針のもと**研修を企画**)
- 3) 地区チームを導き、クラブと協力する上で予想される課題への対応策を考える。
(さまざまな予想される**困難への対策**)

地区リーダーシップチームの活動目的

当該年度RI会長のテーマ・活動方針、そしてガバナーエレクトの活動方針を各セミナーを通して会員へ周知徹底させる

セッション1の内容

- 1) **地区研修リーダーとその責務**
【基礎的事項の確認】
- 2) **地区研修委員会の組織**
- 3) **各地区での研修の紹介**
- 4) **国際協議会でのエレクトの研修内容**
- 5) **ガバナーエレクト年度の新しい取り組み**
- 6) **ガバナー年度の取り組み**

地区リーダーシップチームの 組閣と人選



地区研修リーダーシップチーム

◆地区研修チームは**地区研修委員会と地区研修リーダー**から構成

研修リーダーの任期は通常1年～2年

地区研修リーダーが研修委員会の委員長を務める事が多い

例外として:地区によっては委員会を設けず、委員長のみとする場合

地区研修委員会だけが存在し、研修リーダーを設けないところもある
いずれの場合でも、地区研修チームが地区内の研修の計画と実施、
監督を担当する

◆役割:クラブと地区の次期リーダーを支援するガバナーエレクトへのサポートや、 ロータリアンへの継続教育を行うガバナーへのサポートをする

ガバナーエレクトは、会長エレクト研修セミナー(PETS)、地区研修協議会、財団・補助金管理セミナー、米山記念奨学会研修、地区チーム研修セミナーを招集する一方、ガバナーは地区指導者育成セミナー、や必要に応じて指導者育成プログラムを招集

地区研修リーダー

- **地区研修委員会の委員長を務める**
- **ガバナーとガバナーエレクトによる合意に基づき、次の地区研修を企画管理**
 - － 地区チーム研修セミナー
 - － 会長エレクト研修セミナー(PETS)
 - － 地区研修・協議会
 - － 地区ロータリー財団セミナー
 - － 指導者育成プログラム
 - － **地区公共イメージセミナー**
 - － 補助金管理セミナー
 - － 地区指導者育成セミナー／地区大会
- **セッション進行役の人選、研修に関する担当者の割り当て**
- **研修に関与する他の地区委員会と定期的な連絡**
- **ロータリー研修リーダー、財団地域コーディネーター(RRFC)ロータリーコーディネーター(RC),ロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC), 恒久基金／大口寄付アドバイザー、(EMGA)と協力**
- **地区会合やソーシャルメディアで研修告知や出席を奨励**
- **研修の計画や推進についてクラブ研修リーダーを支援**

地区研修委員会

◆地区に研修委員会がある場合、その役割

- 研修と分化会の計画と実施
- セッションの進行役と講演者の人選と準備
- 研修登録の管理
- 研修資料の作成と配布
- 諸手配の調整
- 研修の評価、研修ニーズの特定
- 研修予算の管理、地区ロータリー財団セミナーと地区会員増強セミナーでの研修に関する助言
- 研修の計画や推進についてクラブ研修リーダーを支援

地区研修委員会の委員は次の最低資格を満たしている事が推奨される

- 1、研修、教育、討論進行の経験を有する
- 2、地区内クラブの会員であり、会員としての義務を果たしている

役割別の研修スケジュール

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	ガバナーエレクト研修セミナー										
	← GETS →										
							国際協議会				
							← →				
									地区チーム研修セミナー		
									← →		
										会長エレクト研修セミナー	
									← →		
											地区研修・協議会
										← →	
<ul style="list-style-type: none"> ●参加者の都合を事前に確認 ●遠方から集まる人への配慮 複数の研修を合同で行う ●参加者が一緒に会場に来られるよう複数の研修を同時に開催 ●インターネットを利用したオンライン研修を検討する 											

各種セミナーの効果的な開催 (地区の実情に合った研修)

◆DGE時に地区で開催する研修

- ①地区チーム研修セミナー(地区役員)2月頃
- ②地区会長エレクト研修セミナー(PETS)(会長)
- ③地区研修・協議会(クラブ役員)
- ④財団・米山・補助金・会員増強等に関する研修

- 広い地区では複数の研修を合わせて実施
- 雪等で交通の便が悪い地域では時期を考慮
- 各研修会の招集者と企画者を地区研修リーダーと相談の上指名する

ガバナーエレクトが招集する研修行事

研修会	開催時期	参加者	目的	企画者
地区チーム研修セミナー	2月	ガバナー補佐と地区委員長	が各自の役割と責務を理解し、地区目標と地区リーダーシッププランを立てる	地区研修委員会
会長エレクト研修セミナー (PETS)		クラブ会長エレクトが会長としての責務を理解し、ガバナー補佐とともに年度目標をたてる		地区研修委員会
地区研修・協議会		会長エレクトがリーダーシップのスキルを伸ばし、他の次期クラブリーダーが各自の役割を理解するクラブリーダーシップチームが次年度の目標を立てる		地区研修委員会

ガバナーが招集する研修行事

研修会	開催時期	参加者	目的	企画者
地区ロータリー財団セミナー (開催時期は地区決定)		クラブの財団委員長と関心のあるその他の会員		地区ロータリー財団委員会、 地区研修委員会
地区会員増強セミナー (開催時期は地区決定)		クラブ会長、会員増強委員長、 関心のある会員、地区リーダー		地区会員増強委員会
地区公共イメージセミナー (開催時期は地区決定)		クラブと地区のリーダー、関心のある会員、		地区研修委員会
補助金管理セミナー (開催時期は地区決定)		クラブ会長エレクト、またはクラブが指定した代表者		地区ロータリー財団委員会、 地区研修委員会
地区指導者育成セミナー (地区大会の直前か直後)		クラブの役職を務めた経験を有し、関心のある会員がリーダーシップのスキルを身につける		地区研修委員会
ローターアクト地区指導者講習会(クラブの選挙後6月30日まで)		ローターアクトクラブの次期リーダー、ローターアクター、関心ある会員、ノンロータリアン		地区ローターアクト代表

セッション1の話し合いの内容

- 1) 地区研修リーダーとその役割
【基礎的事項の確認】
- 2) 地区研修委員会の組織
- 3) 各地区での研修の紹介
- 4) 国際協議会でのエレクトの研修内容
- 5) ガバナーエレクト年度の新しい取り組み
- 6) ガバナー年度の取り組み

事例紹介

<質問>

- ① 各地区での会長エレクト研修セミナー(PETS)はどのように行われていますか？
- ② 各地区での地区研修協議会はどのように行われていますか？
- ③ どのような方を講師に選出していますか？
- ④ 各研修会(財団セミナー、米山セミナー、会員増強セミナー)は、研修リーダーが関与していますか？
- ④ 指導者育成セミナーはどのような方を講師に人選していますか？
- ④ チームの人選はどのようにされていますか？

セッション1の話し合いの内容

- 1) 地区研修リーダーとその役割
【基礎的事項の確認】
- 2) 地区研修委員会の組織
- 3) 各地区での研修の紹介
- 4) 国際協議会でのエレクトの研修内容
- 5) ガバナーエレクト年度の新しい取り組み
- 6) ガバナー年度の取り組み

国際協議会での エレクトの研修内容

2014年1月、国際協議会に1949年以来掲げられていた“Enter to learn・・・”が廃止され、“Join leaders, Exchange ideas, Take action”が掲示された。

**JOIN LEADERS
EXCHANGE IDEAS
TAKE ACTION**



開会本会議



ROTARY:
MAKING
DIFFEREN



2016年度スケジュール

17日 エレクト到着・開会本会議(夜)

18日 本会議(テーマ発表)、アイデア交換

19日 本会議、アイデア交換、国際晩餐舞踏会

20日 本会議、ワークショップ(ロータリーモーメント)

21日 本会議、ロータリートーク、祭りの夕べ

22日 本会議、アイデア交換、ワークショップ、閉会晩餐会

2016年度研修項目

- 1、**アイデア交換**： 次年度に向けての準備
- 2、**アイデア交換**： 会員増強：会員と地域社会のために
- 3、**アイデア交換**： ロータリー財団
- 4、**アイデア交換**： 財団の人道的活動を支える
- 5、**アイデア交換**： 財団の未来を築く
- 6、**ワークショップ**： ロータリーモーメント
(心に残るロータリーの体験)の紹介
- 7、**ロータリートーク**： リーダーとしての役割と責務
- 8、**アイデア交換**： 会員基盤とパートナーシップの強化
- 9、**ワークショップ**： 今こそリーダーとして行動しよう

2017年度研修項目

- 1、**アイデア交換** : 次年度に向けて
- 2、**アイデア交換** : ロータリーの未来
- 3、**アイデア交換** : 財団を通じた平和の構築
- 4、**アイデア交換** : 変化するロータリアンの経験
- 5、**アイデア交換** : 財団の世界的なインパクト
- 6、**アイデア交換** : 世界にロータリーを伝えるために
- 7、**アイデア交換** : ロータリーからの支援
- 8、**アイデア交換** : ロータリートーク:リーダーシップの機会と責務
- 9、**アイデア交換** : 変革を管理して強いクラブを築く
- 10、**アイデア交換** : 協議会から行動へ

◆プログラム

2017年度スケジュール

- 1月15日(日曜日) 11:00~18:00 登録
18:00 グランドマーチ (国際晩餐舞踏会に入場)
19:00 国際晩餐舞踏会(RI会長エレクトの紹介等)
- 1月16日(月曜日) 7:00 朝食(ビュッフェ形式)
9:00 開会本会議(ガバナーエレクト・配偶者)
開会宣言と歓迎の辞、加盟国の国旗紹介
米国・オーストラリアの国歌
モデレーター夫妻、研修リーダー夫妻等の紹介
2017-18年度テーマ講演
- 11:00~12:30 分科会(次年度に向けて)
配偶者の討論(成功の為の準備)
- 12:30 昼食
- 14:45 第2回本会議(ロータリーの未来)
戦略計画立案とエンパワメント、RI戦略計画委員
長変化と戦略の為のパートナー、変化の価値
- 16:45~17:30 分科会(ロータリーの未来)
配偶者討論(ロータリーの未来または
ロータリーの基礎)
- 17:30 夕食
- 17:45 ガバナーエレクトと配偶者のオンラインツール説明会

1月17日(火曜日)

7:00~8:30 朝食

7:30~8:30 エレクトと配偶者のオンラインツール説明会

9:00~10:00 第3回本会議 ロータリー財団

**ロータリー活動の全てが平和に繋がる
次年度の焦点**

10:30~12:00分科会(財団を通じた平和の構築)

配偶者開会本会議

**①あなたはチームの一員、②ロータリーにおける
配偶者の力、③ご自分にあった役割を作り出す、
パートナーとして支える事、④素晴らしい行事が
与えるインパクト**

12:00 昼食

14:15~15:15 第4回本会議 (会員増強)

**RIの最近の規定変更について、規定審議会
がもたらした機会、会員となる事の恩恵、未来
の為の会員増強**

15:45~17:15 分科会(変化するロータリアンの経験、)

配偶者討論(充実した地区行事でインパクトを生む)

17:30~18:30 エレクトと配偶者のオンラインツール説明会

夕食

- 1月18日** **7:00~8:30** **朝食**
水曜日 **7:30~8:30** **オンラインツール説明会**
9:00~10:00 **第5回本会議（ロータリー財団）**
ロータリー独自性、私たちの価値観、
インパクトのある奉仕活動、ポリオ撲滅：今、そして
これからの5年、ポリオ撲滅のカウントダウン
10:30~12:00 **分科会(財団の世界的なインパクト)**
配偶者 ワークショップ(ストーリーテリングと奉仕)
12:00 **昼食**
14:15~15:15 **第6回本会議：ロータリーのパートナー**
シップ
学友、文化交流、
15:45~17:45 **エレクトと配偶者：Connect for Peace**
- 1月19日** **7:00~8:00** **朝食**
木曜日 **7:30~8:30** **オンラインツール説明会**
9:00~10:00 **第7回本会議 公共イメージ**
「世界で良いこと」を行う価値、ブランドに息
吹を：リーダーとしてどう助力できるか、「世
界を変える行動人」：公共イメージキャンペ
ンの開始について
10:30~12:00 **分科会 世界にロータリーを伝えるために**
配偶者 討論：それぞれの関心におうじて

- 12:15~13:45 会長エレクト主催昼食会。記念撮影
 14:15~15:30 ロータリートーク(リーダーシップの機会と責務)
 分科会(クラブ・地区支援)
 14:15~15:15 配偶者第2回本会議 サンディエゴの識字状況
 識字率向上における貴方の役割、
 The Monarch Story, 識字キットと配布
 15:45~17:15 配偶者の活動(話し合いと奉仕プロジェクト)
 16:00~17:15 分科会(クラブ・地区支援)
 ロータリートーク(リーダーシップの機会と責務)
 17:30~19:15 夕食
 19:30~21:30 **A Hard Day's Night コンサート**

1月20日
 金曜日

- 7:00~8:30 朝食
 7:30~8:30 オンラインツール説明会
 9:00~9:45 **第8回本会議 変革の管理**
 2017年アトランタ国際大会推進プレゼンテーション、ロータリーの未来、クラブを通じて強いロータリーを築く、変革の管理、
 10:45~12:15 分科会(変革の管理で強いクラブを築く)
 話し合いと評価:次年度に向けて
 配偶者:話し合いと評価:次年度に向けて

12:15~14:00

昼食

14:30~16:00

分科会(協議会から行動へ)

18:30~21:00

**閉会晚餐会(2018年トロント国際
大会推進プレゼンテーション)**

1月21日 土曜日 出発

※ロータリートーク : パネリストが自分の経験やロータリーのさまざまなトピックへの思いを語る

※分科会 : 研修リーダーによる進行の下、ディスカッションを通じて参加者同士がアイデアを交換し、互いの経験から学び合う。研修リーダーの役割は会話を促す事で講師では無い。分科会ではまた、ガバナーに役立つ実践的スキルにも焦点が当てられる

※本会議 : 本会議は全てのガバナーエレクトおよび配偶者に出席が義務付けられている。はじまる10分前までに必ず着席。座席指定は、個人用日程表を参照。全ての本会議は英語で行われる。英語以外の言語は、同時通訳のレシーバーを持参。

※A Hard Day's Nightコンサート : 今まで各国のロータリアンが出演して行っていた祭りを取りやめ、全員が一緒にフロアでダンスする形式に変更した。これは、国際協議会はエレクト、配偶者の研修の場であり、祭りにウエートが偏ることを排除した

会長賞と地区対象の特別賞

◆会長賞(クラブ対象)

必須項目

ロータリークラブ・セントラルで少なくとも10の目標を設定
7月と1月のRI半期人頭分担金を期限までに支払う

その他のカテゴリー

- 1、会員増強と維持
- 2、財団への寄付
- 3、オンラインツールの利用
- 4、人道的奉仕
- 5、新世代
- 6、公共イメージ

◆地区対象

- ①地区内クラブの少なくとも51%が会長賞を受賞、
- ②DDFの少なくとも20%をポリオプラスに寄付、
- ③年次基金への寄付を前年度より5%増やす
- ④地区全体の会員数を3%ふやす



各種コーディネーターの活用

RIの各コーディネーターを利用

◆地域リーダー

ロータリーについての造詣が深く、各分野の経験・知識が豊富な地域リーダーは、戦略計画の三本柱である

「クラブのサポートと強化」

「人道的奉仕の重点化と増加」

「公共イメージと認知度の向上」 をめざして活動します。

地域リーダーには次の4役があります。

①ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)

②ロータリーコーディネーター(RC)

③ロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)

④恒久基金／大口寄付アドバイザー(EMGA)

地域リーダーは、地区を通じて、目標を達成するためのサポート、地元や海外で大きな成果をもたらすためのリソースを提供します。また、ロータリー研究会、ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)、地域会合、地区会合、その他の研修行事で研修者や進行役を務めます。

ロータリーコーディネーター(RC)

- ・ロータリーコーディネーターは、会員の積極的な参加を促し、クラブの会員基盤を発展させるための支援を提供します。各地域のニーズを念頭に、以下の支援を行います。
- ・会員勧誘と会員維持をめざす革新的な戦略を紹介するボランティア活動やネットワークづくりの機会など、会員の積極的な参加を促す
- ・元気なクラブづくりに役立つベストプラクティスをクラブや地区のリーダーに紹介する
- ・クラブと地区が戦略計画を立案し、実行するのを助ける

ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC)

ロータリー財団地域コーディネーターは、ロータリー財団全般を担当する地域リーダーです。特に、補助金と資金管理、募金（ファンドレイジング）、ポリオプラス、ロータリー平和センターの活動を支え、以下の支援を行います。

国際ロータリーの最優先事項であるポリオ撲滅を達成するため、引き続きポリオプラスへの支援をロータリアンに促す
ロータリー財団への寄付（特に年次基金への寄付）に関してクラブと地区に支援を提供する
ロータリー補助金についてクラブや地区に情報を提供する
ロータリー財団について会員の知識を深めるため、ロータリー財団地域セミナーを実施する

ロータリー公共イメージコーディネーター (RPIC)

- ・ロータリー公共イメージコーディネーターは、広報、ジャーナリズム、コミュニケーションに関連する専門知識を生かして、以下の支援を行います。
- ・活動の話題を広めることで、ロータリーとその人道的活動をもっと多くの人びとに認識してもらう
- ・ロータリーの活動の成功例を、メディア、地方自治体、市民リーダー、NGO(非政府組織)などに紹介できるように、クラブや地区を支援する
- ・ロータリーの公共イメージ向上に向け、地域に適したアプローチを促進する
- ・ロータリーについて効果的に伝えるため、ビジュアルアイデンティティやその他の広報要素について研修を行う

恒久基金／大口寄付アドバイザー (EMGA)

- ・恒久基金／大口寄付アドバイザーは、大口寄付と恒久基金を推進する地域リーダーです。ロータリー財団の寄付推進委員会との協力の下、以下の活動を行います。
- ・地区やその他のリーダーと協力して、大口寄付を特定、開拓、懇請するための地域に合った計画を立てるロータリアンと寄付見込者に大口寄付の機会を紹介する
- ・現在の財団支援者に感謝の意を表し、新しい寄付者との関係を開拓するためのイベント実施を助ける

新しい変更点

- 1、地区公共イメージ研修セミナー
- 2、地区リーダーシッププランに
地区学友委員会の正式追加
- 3、ガバナー補佐
- 4、会員増強
- 5、ロータリーグローバルリワード

地区公共イメージ研修セミナー

- RI理事会推奨の新しい研修セミナー
- ロータリー公共イメージコーディネーター (RPIC)、広報委員会、地区研修リーダーと協力して実施



今年の国際協議会の本会議の中で最初に上がった議題はSNS、如何にインターネットを使った情報のやり取りに習熟するか

その為の講習会も開かれました。



それは、ロータリーがと言うより、世界中の組織や団体が 向後地域社会で活動するにあたり否が応でも取り入れなければならないテーマ

新しいテクノロジーを使った組織構築、つまり大きさに言えば文明の進化についていかなければ、あらゆることに遅れをとってしまう

★過去、世界の経済・産業の発展は、3つの産業革命を経て、今は第4次産業革命の時代に突入

○**第1時産業革命(18世紀後半)**:農業・手工業から蒸気機関による工業化へ変革した時代 「キーワードは水と蒸気」

○**第2次産業革命(20世紀初頭)**:19世紀後半の大量生産による庶民の文明化、電力、石油による重工業化と大量生産
「キーワードは電気・石油」

○**第3次産業革命(1970年代から21世紀初頭)**:コンピューターによる自動化で、20世紀後半の電子化による製品、生産設備システムの進化であり、多種多様生産のトヨタ方式、そして、一億総中流化
「キーワードはデジタル」

○**第4次産業革命**:2010年以降のインターネット、IC技術、ソーシャルネットワーク化、ツイッター、ライン、フェイスブックなどの使い分けと、これからの人工知能、watosonなどAIのテクノロジーの融合

★20年後、30年後の世界はどうなっているでしょうか？

テクノロジーの融合により産業用ロボットだけでなく、市民生活にもロボットが取り入れられ、自動車をはじめ様々な面での自動化が成される。人の働き方もAIを駆使し、テレワークが導入され、会社に行かなくてもよい時代になる

- ・例えば私たちが苦勞している英語の会話も、あと10年すれば自動翻訳機の精度が向上し、機械に日本語で話しかけるだけで相手に通じるという時代に突入**

そんな時代に生きている若者や仕事で忙しい人が、はたしてわざわざ毎週例会場に集まってくるのか？

例会が面白くなく、毎週ご飯を食べて帰るだけの価値観しかないクラブでは、はたして何のために時間を割いてまで集まる意義があるのかと言う疑問が起こる

★新たに起こってくる疑問：果たしてロータリーは誰のものなのか？

①それは古くから入会している会員だけのものなのか？

②地域社会の為のものなのか？

③世界で奉仕活動をする人の為のものなのか？

ロータリーの20年後、30年後、私たちは何をすべきで、どのようになっているのであろうか

今からそれらを見据えた変革をしなければならないが、RIでは、今回の多様性と柔軟性という言葉キーワードに、その時代のクラブは地域のニーズ、奉仕の形態、会員の考え方により、各々異なったクラブの形式ができていないかと推測

◆新しいクラブの形態

- ①外国との奉仕活動を専門に行うクラブ
- ②地域でそれぞれのニーズに特化した活動だけを目的とするクラブ
- ③個人のノウハウやスキルを使いこなせるクラブ

ロータリーとはさまざまな奉仕の形態に対応した形に変化していかなければならない

まさに、これから地区研修委員会が主導して、研修を行っていかねばならない内容は、クラブの変革へのサポート、柔軟性と寛容が試されています。

RIが今考えている最強のクラブの将来像は、従来型クラブでは無く、さまざまな奉仕の目的、地域のニーズ、例会の形式など、入会する会員それぞれの価値観によって違いがあってもよいのではと考えたわけでありませう。

- ◆ **しかし、ロータリーと言うものに古くから存在する基本的な価値観を崩してしまうと、それはロータリーでなくなってしまう**

RIは今のロータリーのユニークさは何なのか、ほかの団体と違うところは何なのかを、最近民間のシンクタンクに依頼し、評価してもらいました。

その結果

- 1、ロータリーには職業分類がある**
- 2、奉仕活動の中で31年間ぶれずにポリオ撲滅に取り組んでいる**
- 3、全世界に35000のクラブがある世界的ネットワークをもっている**
- 4、世界規模での社会奉仕活動をしている**
- 5、地域社会のニーズだけでなく、リソースも供給している**

この5つがロータリーのユニークさと評価されました。

ロータリー・クラブセントラル

◆クラブ、奉仕、財団への寄付に関して各クラブの情報が見られる活気にあふれ、柔軟性と革新性のあるクラブとなるために、目標を設定し、それに向けた活動計画を立てましょう。このタブでは、会員増強、ロータリアンの参加、クラブのコミュニケーション、広報の各分野について、目標の設定と進捗の確認を行うことができます。

現・次期・直前クラブリーダー(会長、幹事、会計、クラブ事務職員／常任幹事、財団委員長、会員増強委員長)は、目標を進捗を編集できます。クラブ会員は全員、目標と進捗を閲覧できます。



**ところが、これを全く使っていないクラブが多い。
RI会長賞の基準は、クラブセントラルの目標の達成**

ロータリークラブセントラルの導入推進

- 1、ガバナーの一番の仕事は各クラブを支援すること
そのためには、クラブの情報を正確に入手しなければならぬ
- 2、情報入手の方法としては
 - ①ガバナー補佐から入手
 - ②アンケートを実施する
 - ③クラブセントラルに入力（ある地区ではクラブセントラルに情報を入力しなければ公式訪問はしない）

地区研修委員会に是非協力していただきたい事

- **地区で行われるエレクト年度の研修は、ガバナーエレクトが国際協議会で研修してきた、最先端のRIの考えを地区の会員に伝える事**
- **地区ガバナーエレクトの地区目標を会員に伝える**
- **地区内の各クラブで困っている問題を解決するための研修を取り入れる**
- **そのためには、各クラブの情報を取得するためにクラブセントラルを使用。クラブ、地区、分区での情報を共有するためのツールとしてクラブセントラル100%の導入への協力**

会長賞と地区対象の特別賞

◆会長賞(クラブ対象)

必須項目

ロータリークラブ・セントラルで少なくとも10の目標を設定

7月と1月のRI半期人頭分担金を期限までに支払う

その他のカテゴリー

- 1、会員増強と維持
- 2、財団への寄付
- 3、オンラインツールの利用
- 4、人道的奉仕
- 5、新世代
- 6、公共イメージ

◆地区対象

- ①地区内クラブの少なくとも51%が会長賞を受賞、
- ②DDFの少なくとも20%をポリオプラスに寄付、
- ③年次基金への寄付を前年度より5%増やす
- ④地区全体の会員数を3%ふやす

セッション1の話し合いの内容

1) 地区研修リーダーとその役割

【基礎的事項の確認】

2) 地区研修委員会の組織

3) 各地区での研修の紹介

4) 国際協議会でのエレクトの研修内容

5) ガバナーエレクト年度の新しい取り組み

6) ガバナー年度の取り組み

◆最近の地区ロータリー研修に求められる事項

- 1) SNSを使った新しい情報ツール使用をクラブに取り入れる為の研修
- 2) ロータリーOrgの使い方の指導
- 3) My Rotaryへの登録
- 4) ロータリークラブセントラルへの入力、周知・徹底
- 5) 国際ロータリーの現況と世界の情勢をしっかりと把握し、その情報を広報する
- 6) RIの新しい奉仕活動の考え方と流れをしっかりと把握するクラブの柔軟性を取り入れ、クラブの変革を進める
- 7) 会長賞、地区特別賞への挑戦を奨励する
- 8) クラブ、地区の次期リーダーを発掘し、人材を育成する研修を企画

私たちが思い描く将来像…

- RIとクラブがより大きく、豊かで、大胆になる
- 「ロータリーという商品」を魅力的なものになる
- ロータリーが他団体と区別されて認識される
- ロータリーの貢献によって人々の生活がさらに豊かになる
- 行動主体の奉仕というイメージが定着
- 変化し、ダイナミックで、時代にふさわしい存在
- 世界で最も優れた市民団体となる

グローバル化するロータリーは 一つのサイズではみんなに合わない

- 柔軟性を与える
- 規則を少なくする
- 発展への意欲を与える
- より良く協力する
- 「顧客重視の」クラブ

まさに今年の規定審議会の決定

ポール・ハリス



ロータリーは人間の生き方であり
善意で気取らない
健全なそして親切
な生き方である

ご清聴ありがとうございます